

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立八幡支援学校 】

1 実践テーマ	【 I III V 】
2 実施対象者	(1) 高等部普通科 55名 高等部福祉総合科 29名 中学部 29名 小学部 44名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（保健体育 生活単元学習） ② 行事名（京都八幡高等学校南キャンパス 体育祭） ③ その他（部活動 ） (2) 地域における活動 ① イベント名 （第41回全京都障害者総合スポーツ大会） （トヨタカローラ京都杯 第2回京都ボータレスボッチャ大会）
4 目標 (ねらい)	(1) スポーツの楽しさを知り、余暇活動の充実につなげる。 (2) 大会という場で成果をだすことで、達成感や向上心等の精神的成長を促す。 (3) スポーツを通して、学校内外の人との交流を深め、コミュニケーション力の向上につなげる。 (4) オリンピック、パラリンピックへの興味を深める。
5 取組内容	(1) 学校行事・授業での取り組み ① 京都八幡高等学校南キャンパス体育祭での交流 日時：11月5日（金） 対象：全校生徒 場所：八幡支援学校 グラウンド 内容：小学部 交流ダンス 中学部 ボール運び 高等部 ボール運び、大縄、リレー  ② 京都八幡高等学校人間科学科3年生との授業交流 日時：12月13日（月） 対象：高等部普通科3年生 17名 場所：八幡支援学校 体育館 内容：保健体育の授業交流「ボッチャ」 

	<p>③ 生活単元学習「オリンピックを報告しよう」 日時：9月 対象：中学部2年生2組 7名 場所：八幡支援学校 内容：オリンピックパラリンピック調べ学習</p>  <p>④ 保健体育授業 日時：通年 ※各学学年、講座により異なる 対象：高等部 場所：八幡支援学校 内容：ゴールボール、ターボジャブ、ボッチャ 等</p>  <p>(2) クラブ活動での取り組み ① 京都府立学校交流ソフトボール大会 日時：7月27日(火) 対象：ソフトボール部(希望者) 10名 場所：京都府立山城総合運動公園 内容：6校でのソフトボール交流戦</p> <p>(3) スポーツ大会への参加 ① 第41回全京都障害者総合スポーツ大会 (卓球競技、フライングディスク競技) 日時：7月18日(日)、10月10日(日) 対象：高等部、中学部(希望者) 計9名 場所：京都市障害者スポーツセンター 京都府立丹波自然運動公園 内容：卓球、フライングディスク</p>  <p>② トヨタカローラ京都杯 第2回京都ボーダレスボッチャ大会 日時：11月3日(水) 対象：高等部、中学部(希望者) 計2名 場所：京都市障害者教養文化・体育会館 内容：ボッチャ</p>
<p>6 主な成果</p>	<p>(1) 身体を動かす楽しさを知り、継続してスポーツをすることで、将来的な余暇活動につなげることができた。</p> <p>(2) 大会に参加した生徒は、友達の応援をしたり他校の応援をしたりと競技に対する知識理解を深めることができた。また、翌登校日に教員や友達に「頑張ったね」と声をかけられている様子も見られ、自信に繋がったと考える。</p> <p>(3) 合同練習や大会等に参加し、障害の有無にかかわらず、多くの人とスポーツを楽しむ経験をし、積極的に人とかかわることができた。学校内外の人との交流を深め、コミュニケーション力の向上につながった。</p> <p>(4) オリンピック、パラリンピック選手や競技について調べ学習を実施したり、障害者スポーツを体験したりとオリンピック、パラリンピックへの興味を深めることができた。</p>

<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>(1) 京都八幡高等学校との授業交流や他校との部活動交流は感染症対策を徹底し、できる内容や方法を考え実施することができた。</p> <p>(2) 京都障害者総合スポーツ大会では多くの生徒が参加しやすいように、担任と連携し、積極的に参加を促した。競技会前に事前練習に取り組み、大会終了後は校長による表彰式を実施した。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<p>(1) 京都八幡高等学校との部活動交流では、新型コロナウイルス感染症の影響により、定期的に行うことができなかった。ソフトボール交流を1回ではあったが、6校でできたことはよかった。来年度も感染症対策を徹底しつつ、感染状況を見て交流をしていきたいと考える。</p> <p>(2) スポーツ大会への参加者が少ない。申込み前の宣伝や生徒への声掛けを強化し、多くの生徒がスポーツに触れる機会を増やしたい。学校の活性化、生徒の健康増進・余暇活動の充実につなげたいと考える。</p>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<p>(1) スクールパートナーである京都八幡高等学校との授業交流や部活動交流は今後も継続していきたいと考えている。来年度も新型コロナウイルス感染症の影響があることを想定し、徹底した感染症対策や、交流の時期や内容を十分に検討していきたい。</p> <p>(2) 来年度も感染症対策をしながら、校内の体育の授業を始め、部活動やイベント等できる方法を考え、積極的に取り組んでいきたい。また、スポーツをとおして地域とつながる取組を大切にしていきたいと考えている。</p>